キノコ栽培に向けチェンソー稼働

あさげ 旦開新聞

地域共生推進室 発行
【17号】
2022年3月4日発行

ご意見・質問は下記のメールまでどんどんお寄せ下さい。採用された方には旬の野菜をプレゼント！
mail；
ta-hara@koaglobal.com

今年新しくキノコの栽培にチャレンジすることになりました。植菌する原木は、小谷地区の山からクルミなどの広葉樹を百本切り出しました。

切り出した原木は、栽培するキノコ毎にチェンソーで切り揃え植菌しました。収穫出来るのは、来年の夏以降になります。

（右の写真は、切り出した原木を切り揃えているところ）

1. 園芸事業

【キノコ栽培】
- 原木切り出し（百本）
- 原木裁断（一メートル、五十センチメートル）
- 原木への植菌（シイタケ、ナメタケ、クリタケ、ヒラタケ）
- 原木乾燥用置き場の設置

【ほおずき栽培】
- JA南信州指導員による ほおずき栽培研修
- ほおずき畑の融雪（牛糞施肥）

【野菜栽培】
- 育苗用苗床の整備
- 野菜種蒔き（各種ナス、キャベツ、ピーマン）
- 育苗苗床の保温対策

【肥料調達】
- ほおずきと各種野菜の肥料搬入と置き場の識別

2. 稲作事業

【ビニールハウス建設】
- 妻面のビニールシート張り
- 屋根のビニールシート張り
- ビニールハウス筋交取付け
- ビニールハウス降雪時の補強柱設置

【苗床作り】
- 地面整地（土移動し平行出し）
- 苗床の整備

3. 薬草事業

【センブリ栽培】
- 畝内の温度測定データ出し

4. 藁細工事業
- 猫ちぐら、円座制作
- オンラインショップ用小物の制作

園芸事業

〈キノコ栽培〉

二月七日、あさげの里伊藤博文さんが所有する山林からキノコ栽培の原木となるクルミなどの広葉樹を切り出しに行きました。丁度、道路が工事中で閉鎖されており、チェンソーで切り倒した木は道路へ運び出すことが出来ました。

【斜面の木をチェンソーで伐採】

【伐採した木を軽トラへ移動】

二月八日、新野クラインガルテンへ運んだ木をビニールハウスへ運び込み、原木作りを行いました。シイタケ用の原木はチェンソーで、長さ一メートルに、ナメタケ、クリタケ、ヒラタケ用の原木は、長さ五十センチメートルに切り揃えました。

【シイタケ用原木百本】

二月十五日、少し乾燥させた原木に 種コマ打ち込み用の穴を専用ドリルで開け、ハンマーにて、シイタケ「森290号」二千個の種コマを原木百本へ打ち込みました。

【種コマ打ち込み用の穴開け】

【シイタケ種コマの打ち込み】

二月十六日、五十センチの原木十四本に八百個のナメタケ、原木五十本に百個のクリタケ、原木二本に百個のヒラタケの種コマを打ち込みました。

【シイタケ種コマの打ち込み】

二月十八日、植菌した原木をハウス南側に移動し、単管で組立てた乾燥場所に積み上げ、遮光ネットで覆いました。

【乾燥の為積み上げた原木】

〈ほおずき栽培〉

ほおずき栽培の今年の計画では、二月中旬に畑を起こして施肥する予定でしたが、雪が溶けないため牛糞を撒いて融雪を促しました。思ったほど日が当たらず雪は溶けてくれませんので、やむにやまれず雪かきを行いました。

【やむにやまれずの雪かき】

【雪かき後のほおずき畑】

〈野菜栽培〉

二月二十三日、ナス、キャベツ、ピーマンの種蒔きを行いました。撒いた品種は、ナスが、「千両二号」を百三十五ポット・「中長ナス」を百三十三ポット・「川合ナス」を四十八ポット。キャベツは、F1サラダキャベツ」を百三十ポット。ピーマンは、「京ひかりピーマン」を百二十ポットをつくりました。

【ポットへ土入れ】

【種蒔き】

二月二十四日に苗床作りを行いましたが、事前にパレットで作った苗床は、冷気が下から入り込む懸念があることから、みんなの総意でやり直すことになりました。

管理機で土を起こした後にトンボと鎮圧ローラーで水平にならし、保温シートを敷きました。

その上に種蒔きをしたポットトレーを置き、トンネル支柱を建てて保温シートで覆いました。

しかし、ビニールハウス内とはいえ、あさげの里の朝はマイナスと寒さが厳しいため、ストーブとひちりんを置き、寒さ対策の強化を図りました。

【鎮圧ローラーで土ならし】

【保温シートを敷いた苗床】

稲作事業

〈ビニールハウス建設〉

二月一日、いよいよ完成までもう一息のところまで来ました。妻面のビニールシート張りです。しわが出来ないようにしっかりとシートを引っ張り、スプリングで固定しました。

二月二日、最後の大仕事となる屋根のビニールシート張り、側面のビニールシート張り、マイカー線の取付けを行いました。

天気予報で風速三メートルの風が吹く中、長さ二十メートルあるビニールシートを風に飛ばされないように皆で力を合わせて張りました。

【屋根のビニールシート張り】

二月三日、天井の直管パイプ角の先端がシートにあたり破れないようカバーの取付けと、寸法違いで入荷が遅れていた筋交いの取付けをしてハウス建設は完了しました。

【パイプ先端にカバー取付け】

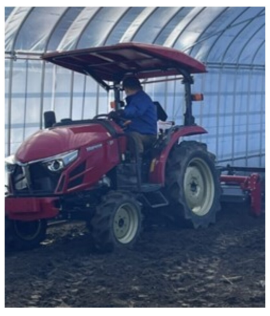
【筋交い取付け】

二月十日、今朝のあさげの里は積雪三十センチメートルとなり、昨日急遽ハウス内に建てた補強柱が役に立ちました。

〈苗床作り〉

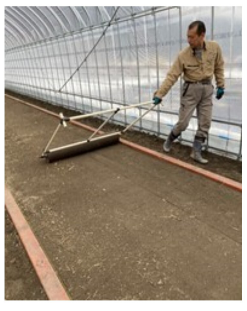
二月二十八日、新しいハウスにさし込むお天道様の光のお蔭で、地面も順調に乾いてきたので、ハウス内に稲作育苗用の苗床を作るため、トラクターで土を起こしました。

【ハウス内の耕起】



土を起こした後、地面を平らにし、単管やCチャンで水を溜める為の枠を組みました。枠内に水を溜めた時に苗箱が均等に水につかるように地面の水平だしをおこない鎮圧ローラーで平らにしました。

【苗床面の整地】



四月には、枠内にビニールシートを敷き育苗プールを作った後に、コシヒカリ二百枚、白毛餅九十枚の育苗箱を並べ水をはる予定です。

【育苗箱を並べる苗床】

【お願い】

キノコ栽培用にクヌギ、ナラなどの原木を必要としていますので、原木をご提供頂ける方は、ご連絡をお願いいたします。